

1/6  
(金)100歳のお祝い  
**長生きの秘訣は歩くこと**

1月6日で100歳の誕生日を迎えた神村ミチヨさん(平尾中南)へ川添健町長からお祝いの賞状とお祝いの品が手渡されました。

神村さんは100歳になった今でも身の回りのことは自分で行って、田んぼや畑に歩いて行きます。

買い物や病院にも歩いて行くそうで、疲れて家に帰ったときにテレビでゆっくり時代劇を見るのが楽しみのひとつです。

神村さんは「若い頃から歩くことが好きだった。

100歳を迎えた神村さん(写真右)



こまめに体を動かすことが長生きの秘訣ひけつにつながっている」と話しました。

1/28  
(土)第13回長島の子表彰式  
**みんなのため、長島のために**

1月28日、町文化ホールで第13回長島の子表彰式がありました。

これは長島町の児童生徒の優れた個性を発見し、表彰することで、健全な心身を育むことを目的に行われています。

今回は小学生90人、中学生3人、高校生1人が対象。川添町長から表彰状、大浦慶子教育長からメダルを受け、式の最後には表彰者へのプレゼントコンサートも開かれました。

代表で川床小6年の栢元瑛志君が「今回の表彰

表彰式の様子



で褒めていただいた自分なりの良さを大切にしながら、みんなのため、長島のために頑張れる人になりたい」とあいさつしました。

1/31  
(火)NPO 法人がサクラを寄贈  
**楽しめる町づくりの一助に**

川添町長に苗木を手渡す吉井代表(左から2番目)

1月31日、NPO法人「How to 21 Club」(出水市)がサクラの苗木を寄贈しました。

同法人は自然環境の再生や保護、保全を行うことで観光の促進や地場産業の育成に努め、地域社会の活性化と豊かな暮らしに寄与することを目的に活動しています。

今回寄贈されたサクラはやエザクラ10本、カワヅザクラ5本、シダレザクラ2本で、町内各地に植栽されました。

吉井秀之代表は「長島町はいつ来ても花が咲いていて、ふらっと来ても楽しめる町づくりをしている。この美しい町を保つ一助にしてほしい」と話しました。